グローバルスタディーズ演習Ⅳ

科目ナンバリング　SEM-404
選択必修　　2単位

田宮　　憲

1. 授業の概要（ねらい）

このゼミ（グローバルスタディーズ演習）では、グローバル・エコノミーにおける日本経済の現況を概観し、外需主導型成長を実現する諸政策について学びます。近年の日本経済は、バブル崩壊後、約30年間、成長の歩みが止まっています。そのため、政府は、外国（人）の需要に着目し、輸出振興戦略、海外需要開拓戦略、インバウンド政策等を推進しています。このゼミでは、これら諸政策の実例を検討し、その成否を考察することを課題とします。

実際の授業では、成長産業の動向やクールジャパン戦略、観光客誘致策等から各自がテーマを選び、主体的に学修を深めます。特に後期では、前期の授業で学修したトピックスの調査をさらに進め、個人テーマを設定して、「卒業研究」をまとめます。その過程で、資料収集・整理、資料の読解、プレゼンの準備、原稿の作成等を着実に行うよう努力してください。

2. 授業の到達目標

このゼミでは、グローバル・エコノミーにおける日本経済の現況を整理し、特に外需主導型成長に関わる諸政策、諸問題を学修します。その中から個人テーマを設定し、その研究を深めることによって、「卒業研究」を作成することを目標とします。

ゼミは、一方的に授業を受ける場ではなく、主体的に学び、個人研究を深める場です。従って、十分なゼミ活動を実践し、「卒業研究」をまとめる過程で、以下の諸能力を向上させることができます。

（1）外需主導型成長に重要な政策（輸出振興戦略、海外需要開拓戦略、インバウンド政策等）を説明できる。
（2）テーマに関する資料収集・資料読解を適切に行うことができる。
（3）テーマに関する適切なプレゼン資料を作成することができる。
（4）大学での学修の集大成である「卒業研究」を作成することができる。

3. 成績評価の方法および基準

（1）個人課題のプレゼン　　40%
（2）「卒業研究」の提出　　60%

プレゼンの評価に関しては、評価規準・基準を記したルーブリック（評価シート）に基づいて、学生同士の相互評価を実施します。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

個人の研究テーマに関して、資料収集、資料の読解・整理、原稿の作成、プレゼンの準備等、授業時間外に作業を着実に進めてください。個人研究の進捗状況を常に確認し、翌週までの準備学修の内容を個別に具体的に指示します。

6. その他履修上の注意事項

このゼミでは、「卒業研究」を提出することが単位認定の要件です。「卒業研究」は、大学での学修の集大成ですから、1年間を通じて、自らの専門性を高める努力を継続的に行ってください。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション及び夏休みの課題の確認
【第2回】　夏休みの課題の報告
【第3回】　研究テーマの中間報告の準備（1）
【第4回】　研究テーマの中間報告の準備（2）
【第5回】　中間報告の実施（1）
【第6回】　中間報告の実施（2）
【第7回】　中間報告の実施（3）
【第8回】　中間報告の実施（4）
【第9回】　卒業研究の作成準備（1）
【第10回】　卒業研究の作成準備（2）
【第11回】　卒業研究の発表（1）
【第12回】　卒業研究の発表（2）
【第13回】　卒業研究の発表（3）
【第14回】　卒業研究の発表（4）
【第15回】　オンライン授業（LMSによるオンデマンド方式）
ゼミ学修の総括